

第2号様式（第4条関係）

届出供述書

国 籍 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

私は、\_\_\_\_\_と鎌ヶ谷市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度に関する要綱第4条の規定によるパートナーシップ・ファミリーシップ届出をするに当たり、要綱第3条に規定する対象者の要件を満たしていることを、良心に従い、届出いたします。

年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

上記届出人（署名）

（宛先）鎌ヶ谷市長

要綱第4条第1項第2号イに規定する書類の取得が困難な理由

（要綱第3条の内容）

パートナーシップの届出をすることができる者は、パートナーシップの関係にある者であつて、当該届出をしようとする日において、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- （1） 民法（明治29年法律第89号）第4条に規定する成年に達している者であること。
- （2） 次のいずれかに該当する者であること。
  - ア 双方又は一方が本市に住所を有していること。
  - イ 双方又は一方が本市への転入を予定していること。
- （3） 双方とも、現に婚姻していない者であること。
- （4） 双方とも、パートナーシップの届出をしようとする者以外の者とのパートナーシップの関係がない者であること。
- （5） 民法第734条又は第735条の規定により婚姻をすることができないとされている関係にないこと（双方がパートナーシップ関係にある者であつて、養子縁組をしている場合を除く。）。
- （6） 双方が、第12条第1項第2号又は第3号によりパートナーシップ又はファミリーシップの届出を無効とされたことがないこと。